

令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画に基づく事業)

資料5

協議会名: 上三川町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
関東交通株式会社	<p>上三川町デマンド交通 名称:「かみたん号」 営業区域:町内全域 町外9施設 運行日:平日 運行時間帯: 8時から18時まで 運賃:大人町内300円 大人町外450円 小学生 150円 未就学児 無料</p>	<p>利用者増加の要因の把握分析をするべきであるというご指摘を踏まえ、年代別の利用実績の推移を調査した。調査の結果、若年層(10代未満から30代)の利用が他の年代よりも高い伸び率で増えていることがわかった。特に10歳未満の利用が180パーセントの伸び率であり、スポーツや塾の送迎など、ライフスタイルにあわせた使い方が定着している等の理由が考えられる。</p>	<p>A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>B 目標:15,200人以上 利用実績:16,377人 目標:収支率20.0%以上 実績:15.2% 分析:利用者数は目標を達成することができたが、収支率は達成できなかった。</p>	<p>・令和8年度は土曜実証運行を行い、町民の利便性と既存公共交通機関への影響を調査する。 ・今後もアンケートを実施し、住民のニーズの把握に努め、必要に応じ見直すことで、利用者の評価の改善に繋げる。 ・かみたん号の利用を促すため、広報などでかみたん号のPRを行っていく。</p>

<p>地方運輸局等における 二次評価結果 (関東運輸局)</p>	
--	--

事業実施と地域公共交通計画との関連について

令和 年 月 日

協議会名:	上三川町地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	上三川町地域公共交通の基本方針:町民と来訪者が”安心・安全”に往来できる持続可能な公共交通ネットワークのあるまちを実現する 上記を踏まえたフィーダー系統維持の目的・必要性:公共交通空白地の解消及び高齢者や自動車免許を持たない者等の移動手段の確保を図る